

# 菜畑駅・一分駅圏域 データ集

## 1. 歴史・なりたち

生駒山の麓から矢田丘陵の麓に広がる菜畑、壱分地区は、古くから農業を中心とした田園集落を形成してきました。矢田丘陵の麓では、井戸や湧水池の良質な水を利用し酒造が盛んに行われていました。昭和30年代後半には、生駒高校の開設に伴いインフラの整備が進むと周辺の宅地化も徐々に進み、昭和40年代以降は、菜畑駅、一分駅の徒歩圏を中心に宅地化が急速に進み、市街地を形成してきました。

## 2. 特徴

生駒駅の南東約1kmから3kmに位置し、生駒駅までの所要時間は、菜畑駅から2分、一分駅から4分、大阪難波駅まで約30分の利便性です。西は生駒山、東は矢田丘陵の緑に囲まれた生駒谷に市街地が形成され、中央を竜田川が北から南へと流れ、これに沿って近鉄生駒線と国道168号線が並走しています。国道168号線のバイパス沿道には、スーパーやコンビニエンスストアが建ち並び、車中心の生活を反映した市街地が形成されてきました。

## 3. 概況

### (1) 町別人口の増減 (2020年→2040年)

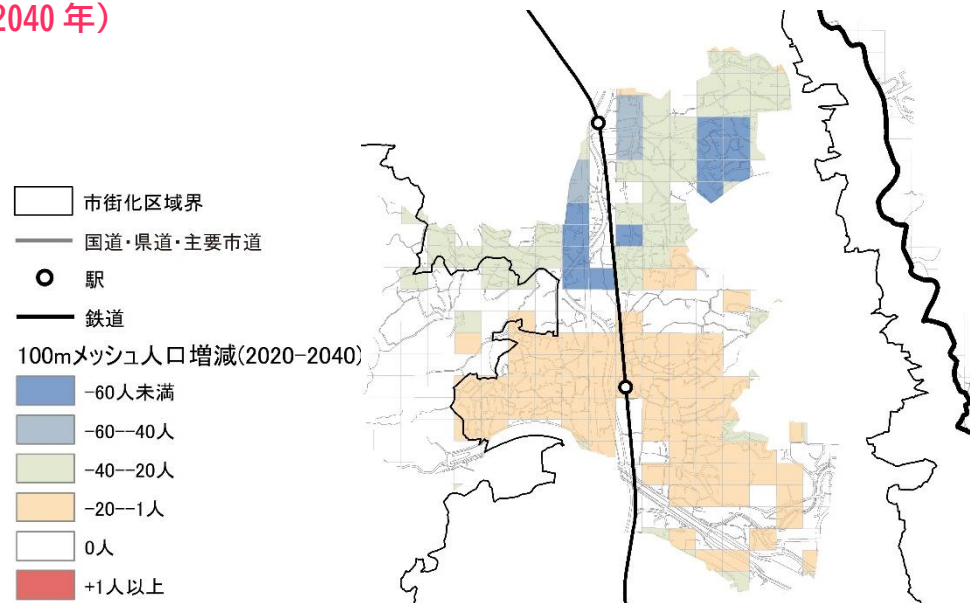
町名	入居開始年	生駒市第2期人口ビジョン (人)												住民基本台帳 (R2.4.1)
		総人口			14歳以下			15歳以上74歳以下			75歳以上			
		2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	
東生駒	—	1,007	857	-14.9%	102	119	16.0%	707	556	-21.4%	198	182	-8.1%	457
月見町	—	2,370	2,241	-5.4%	347	298	-14.0%	1,815	1,561	-14.0%	208	382	83.9%	990
東菜畑	—	1,600	1,381	-13.7%	189	176	-6.9%	1,153	930	-19.3%	258	275	6.6%	728
中菜畑	—	8,063	7,799	-3.3%	1,345	1,139	-15.3%	5,966	5,531	-7.3%	752	1,129	50.1%	3,230
壱分町	—	510	430	-15.8%	48	53	10.7%	387	273	-29.5%	75	104	38.9%	243
西菜畑町	—	13,550	12,708	-6.2%	2,031	1,785	-12.2%	10,028	8,851	-11.7%	1,491	2,072	39.0%	5,648
合計	—													

※生駒市第2期人口ビジョンとは、国立社会保障・人口問題研究所から2018年に公表された『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』を基に、生残率や移動率といった人口推計に必要なパラメーターを設定し推計したものです。

### (2) 人口密度の増減 (2020年→2040年)

町名	生駒市第2期人口ビジョン 人口密度(人/ha)		
	2020年	2040年	増減率
東生駒	111.9	95.2	-14.9%
月見町	69.7	65.9	-5.4%
東菜畑	80.0	69.1	-13.7%
中菜畑	34.2	33.0	-3.5%
壱分町	14.2	11.9	-16.1%
西菜畑町			

※人口密度は、山間部など極端に人口が少ない地域を含む町単位での平均値となり実態と乖離している場合があります。



人口増減の予測

## (3) 交通

拠点駅	菜畑駅 (近鉄けいはんな線)	一分駅 (近鉄生駒線)
● 乗降者数	3,686人/日 (H30.11調査)	5,154人/日 (H30.11調査)
● バス路線数	バス路線無し	バス路線無し

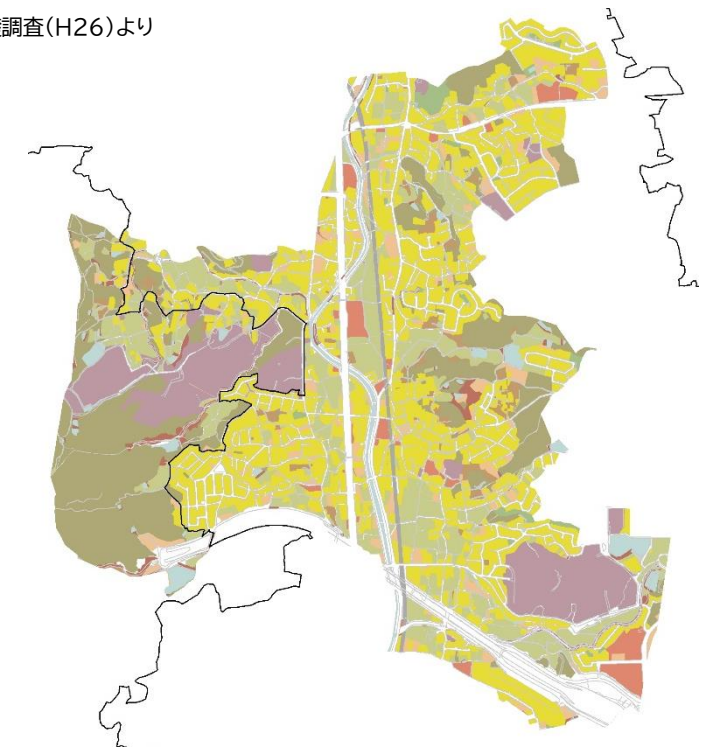
方面・経由	6:00-9:00 通勤時間帯 (本/時)	9:00-17:00 昼 (本/時)	17:00-20:00 帰宅時間帯 (本/時)
—	—	—	—
—	—	—	—

2020年10月時点の奈良交通バス、生駒市コミュニティバス時刻表より、時間帯別に各方面のバス本数平均値を集計したものです。

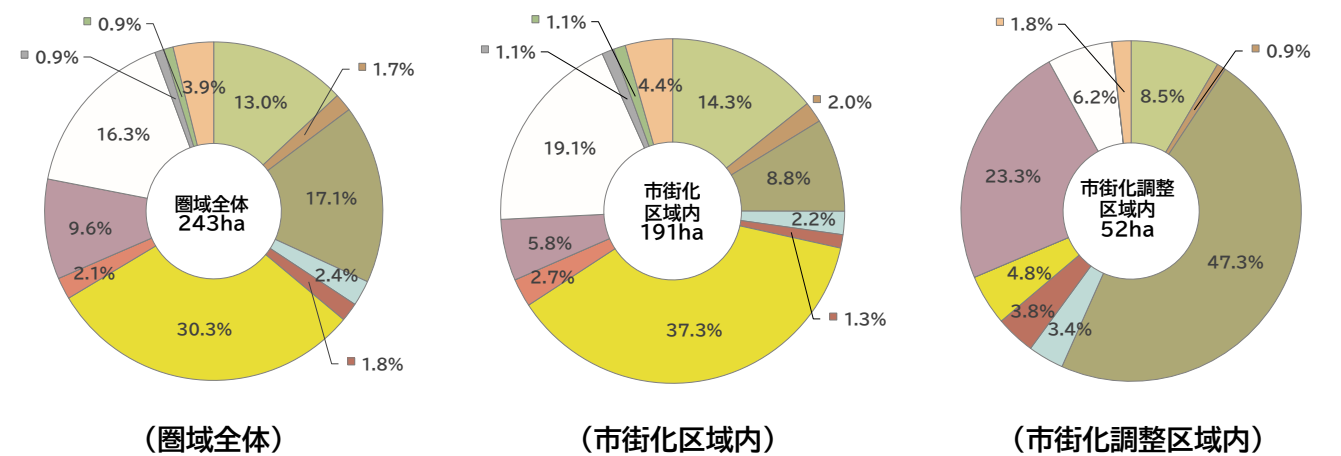
## (4) 土地利用

土地利用の状況 ※都市計画基礎調査(H26)より

- 土地利用現況
- 田
  - 畑
  - 山林
  - 水面
  - その他の自然地
  - 住宅用地
  - 商業用地
  - 工業用地
  - 公益施設用地
  - 道路用地
  - 交通施設用地
  - 公共空地
  - その他の空地



### 土地利用の割合



## 4. 都市施設・地域資源の立地状況と市民意識

### 市民意識調査結果

#### 都市施設・生活利便施設

お住まいの地域における  
現状の満足度・今後の重要度の調査結果

#### 〈満足度 低 × 重要度 高〉

- ・ 国道・県道等の幹線道路の整備状況
- ・ 身近な生活道路の整備状況
- ・ 歩行者・自転車のための道路の快適性・安全性
- ・ 公共施設や駅舎・駅周辺等における歩道の段差解消、エレベーター設置など
- ・ 災害に対するまちの安全性
- ・ 日常の買い物の便利さ
- ・ 高齢者福祉施設への行きやすさ
- ・ 病院・診療所等への行きやすさ

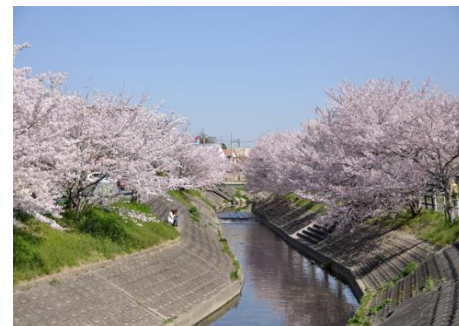
※2019年12月に4,000人を対象として、これからの10年間で目指すまちの姿や重点的に取り組む施策の検討のため実施した市民意識調査(アンケート)の本圏域を含む南生駒駅周辺地域の声を集めたものです。



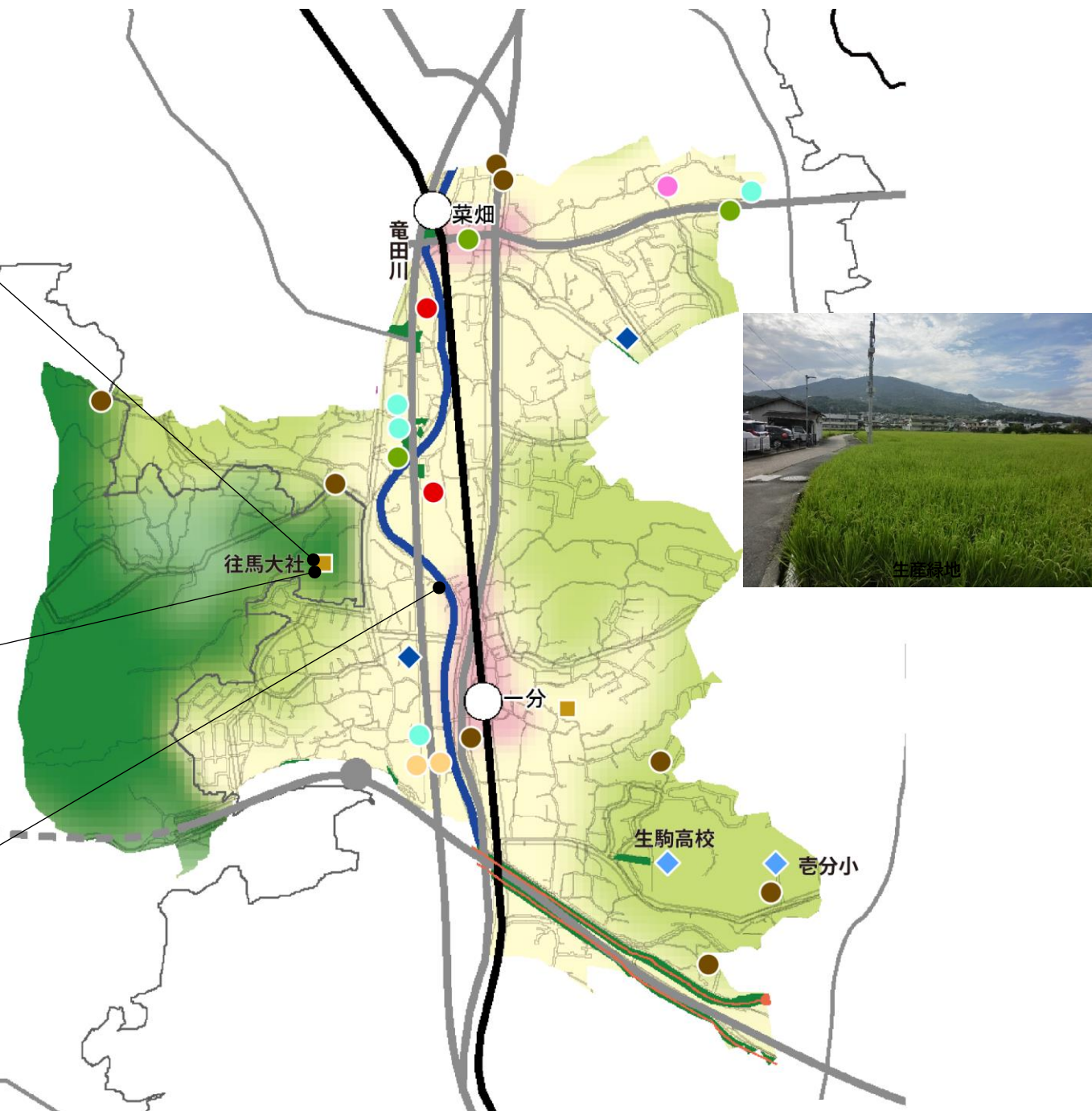
往馬大社



鎮守の杜



竜田川



土地利用

- |             |          |              |
|-------------|----------|--------------|
| 市街地ゾーン      | 商業・業務地   | ◆ 小中学校       |
|             | 低層住宅地    | ◆ 保育園・幼稚園    |
|             | 複合住宅地    | ● スーパーマーケット等 |
|             | 田園集落ゾーン  | ● ドラッグストア    |
|             | 山林・緑地ゾーン | ● コンビニ       |
| 行政界         |          | ● 病院診療所      |
| 市街化区域界      |          | ● 福祉施設等      |
| 国道・県道・主要地方道 |          | ■ 主要歴史文化資源   |
| その他の道路      |          |              |
| ○ 駅         |          |              |
| — 鉄道        |          |              |
| — 路線バス      |          |              |
| — コミュニティバス  |          |              |
| — 街路樹       |          |              |

### 市民意識調査結果

#### 居住環境・コミュニティ

お住まいの地域における  
現状の満足度・今後の重要度の調査結果

#### 〈満足度 高 × 重要度 高〉

- ・ 子どもの教育環境の良さ
- ・ 治安の良さ
- ・ 閑静でゆとりのある住環境
- ・ 総合的に見た地域への満足度
- ・ 地域内の知り合いや頼れる人の多さ

#### 〈満足度 低 × 重要度 高〉

- ・ 災害時等の自分の住まいの安全性
- ・ 災害時等の避難場所や避難経路
- ・ 商店街など身近なお店の活気
- ・ 地域での自分の思いや声の届きやすさ
- ・ 地域活動の世代交代の進み具合

※2019年12月に4,000人を対象として、これからの10年間で目指すまちの姿や重点的に取り組む施策の検討のため実施した市民意識調査(アンケート)の本圏域を含む南生駒駅周辺地域の声を集めたものです。



生活環境